

令和6年度

愛媛大学理学部
第2年次
編入学学生募集要項

自然災害の発生や感染症の流行等による入学試験の実施について

自然災害の発生や感染症の流行等によって、入学試験の実施が懸念される場合は、本学のホームページで試験開始時刻の繰り下げや、試験の中止・延期、選抜方法の変更等の対応をお知らせしますので、定期的にホームページで確認してください。

受験情報サイト（URL） <https://juken.ehime-u.ac.jp/>



愛媛大学理学部

目 次

1. 理学部に編入学を目指すみなさんへ	1
2. 募集人員	1
3. 編入学の時期及び編入学年次	1
4. 出願資格	1
5. 出願手続	2
(1) 出願期間	2
(2) 出願方法	2
(3) 出願書類等の請求及び提出先	2
(4) 出願に必要な書類等	3
(5) 検定料の返還	3
6. 選抜方法	4
7. 学力試験等の配点	5
8. 学力試験等の出題範囲と採点・評価基準	5
(1) 専門科目の出題範囲	5
(2) 採点・評価基準	5
9. 合否判定基準	5
10. 合格者発表	5
11. 編入学確約書の提出	6
12. 入学手続	6
13. 編入学後の単位認定	6
14. 編入学後の履修プログラム	6
15. 初年度の諸経費	6
16. 注意事項	6
17. 合理的配慮を希望する入学志願者の出願	7
18. 正解・解答例又は出題意図の開示	8
19. 入学試験個人成績の開示	8
20. 個人情報の取扱い	8

1. 理学部に編入学を目指すみなさんへ

科学は、数理、物質、自然、生命を支配する原理や法則を探究する学問であり、身の回りの「何故」に対する合理的な答えを知りたいという知的好奇心が積み重なって発展してきました。理学部は、数学・数理情報、物理学、化学、生物学、地学の理学5基幹分野を基盤に、宇宙・地球・環境に関連する学際的分野に携わる先端研究・学術推進機構の研究センター群と協働して教育・研究を実施しています。理学部は、数理・物質・自然・生命にかかわる事柄に広く興味を持ち、科学を体系的に学習して理系人材として社会で活躍しようと志す入学者を受け入れ、各教育コースの特徴ある専門教育を通して汎用能力を有す理系人材として育成し、社会に送り出します。

この目的のために、理学部では次のような資質を有する学生を求めます。

1. 大学初年次レベルの知識・教養を修得しており、自律的に学習を進める準備がある。
2. 大学初年次の数学または高校課程の理科の十分な基礎学力を有し、数理・物質・自然・生命の探究に興味を持ち、科学をさらに深く学び理解しようとする意志がある。
3. 物事を論理的に考察し、自分の考えを論理的にまとめて表現することができる。
4. 継続的な学習により成長し、倫理観・責任感をもって主体的に社会とかかわり貢献しようと志している。

2. 募集人員

学 科 等		募 集 人 員
理学科	数学・数理情報コース	各コース若干人
	化 学 コ ー ス	
	生 物 学 コ ー ス	
	地 学 コ ー ス	

3. 編入学の時期及び編入学年次

令和6年4月1日、2年次の編入学となります。

4. 出願資格

次のいずれかに該当する者とします。

- ① 大学を卒業した者又は令和6年3月までに卒業見込みの者
- ② 短期大学を卒業した者又は令和6年3月までに卒業見込みの者
- ③ 高等専門学校を卒業した者又は令和6年3月までに卒業見込みの者
- ④ 修業年限4年以上の大学に1年以上在学（休学期間を除く。令和6年3月をもって1年間在籍する者を含む。）し、31単位以上を修得している者又は令和6年3月までに修得見込みの者

- ⑤ 修業年限が2年以上で、かつ、その他の文部科学大臣が定める基準を満たす高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。）の専攻科を修了した者及び令和6年3月に修了見込みの者（学校教育法90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）
- ⑥ 外国において、学校教育における14年以上の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を修了した者又は令和6年3月までに修了見込みの者で、上記①②③④の各号の一に相当すると認められるもの
- ⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上のものに限る。）を修了し、大学入学資格を有する者又は令和6年3月までに修了見込みで、大学入学資格を有する者

- 注) 1. 上記⑤⑥⑦により出願しようとする者は、出願資格の有無等の事前協議を行うので、令和5年9月8日（金）までに理学部入試係まで申し出てください。
2. 上記の①②③⑤⑥⑦の「卒業（修了）見込みの者」に該当する者が入学試験に合格した後（入学後も含む。）に卒業（修了）できないことが明らかになった場合は、合格を取り消します。また、入学後に合格が取り消された場合でも、入学金は返還されません。
3. 上記④の「大学において31単位以上を令和6年3月までに修得見込みの者」が、入学試験に合格した後（入学後も含む。）にこれらの単位を修得できないことが確定した場合は、合格を取り消します。また、入学後に合格が取り消された場合でも、入学金は返還されません。

5. 出願手続

(1) 出願期間

令和5年9月29日（金）～10月5日（木）〔10月5日（木）の消印有効〕

出願期間内に配達されたもの及び10月6日（金）以降に配達されたもののうち、10月5日（木）以前の日本国内発信局消印があるものを受け付けます。

(2) 出願方法

必ず本学部所定の出願用封筒を使用し、「速達・簡易書留郵便」で送付してください。

なお、直接持参しても受理しませんので注意してください。

(3) 出願書類等の請求及び提出先

愛媛大学理学部入試係

〒790-8577 松山市文京町3番

電話 089-927-9546

Eメール scigakum@stu.ehime-u.ac.jp

※ 出願書類等を請求する際は、志願者のあて先を明記し210円分の切手を貼った返信用封筒角形2号（33cm×24cm）を同封の上、封筒に「第2年次編入学出願書類等請求」と朱書してください。

(4) 出願に必要な書類等

書 類 等	摘 要
①入学志願票	本学所定の用紙に必要事項を記入したもの
②写真（2枚）	上半身・無帽・正面向きで、出願前3か月以内に撮影したものを写真票及び受験票の所定欄に貼ってください。（白黒又はカラー、縦4cm×横3cm）
③卒業証明書又は卒業見込証明書	出身学校長等が作成したもの 出願資格①、②、③、⑤、⑥又は⑦に該当する者
④成績証明書	令和6年3月までに修得見込みの科目については、評価の欄に印を付したもの※成績証明書に修得見込み科目が表示されない場合は履修中の科目が分かるもの（履修証明書・時間割等）を成績証明書と一緒に必ず送付してください。
⑤在学期間証明書	所属大学が発行する在学期間証明書（本学所定の用紙） 出願資格④に該当する者のみ
⑥出願承諾書	所属長の出願承諾書（本学所定の用紙） 在職中の者のみ
⑦TOEIC L&R 公式認定証 (対象：化学、生物学、 地学コース受験者)	令和4年4月以降に受験したTOEIC L&Rの公式認定証（原本）とその写し、またはデジタル公式認定証の印刷体1部。公式認定証の原本は、確認後、受験票に同封して返送します。
⑧検定料払込証明書	検定料30,000円を最寄りの郵便局又はゆうちょ銀行の窓口（他の金融機関からの振込みはできません。）から払込後（ATMは使用しないでください。）、日附印を押した「振替払込受付証明書（大学提出用）」を「検定料払込証明書」に貼って提出してください。なお、払込済の検定料は(5)の返還請求ができる場合を除き、返還しません。
⑨志願者名票	本学所定の用紙に、志願者の住所、氏名等の必要事項を記入したもの
⑩返信用封筒	本学所定の封筒に、志願者のあて先を明記（必ず郵便番号を記入すること）し、354円分の切手（速達）を貼ったもの

(5) 検定料の返還

次に該当した場合は、納入済みの検定料を返還します。

- ① 検定料を納入したが、出願しなかった場合
- ② 検定料を二重に納入した場合又は誤って所定の金額より多く納入した場合
- ③ 出願書類を提出したが、出願が受理されなかった場合

【返還請求の方法】

上記①又は②に該当した場合は、下記の連絡先に連絡してください。「検定料返還請求書」を送付しますので、必要事項を記入の上、郵送してください。

上記③の場合は、出願書類返却の際に「検定料返還請求書」を同封しますので、必要事項を記入の上、下記の連絡先に郵送してください。

連絡先 〒790-8577 松山市道後樋又10番13号 愛媛大学財務部財務企画課出納チーム 電話 089-927-9074、9077 Eメール suitou@stu.ehime-u.ac.jp
--

*** 検定料免除の特例措置について**

自然災害により被災した進学希望者の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るため、以下に該当する場合は、検定料免除の特例措置を行います。

自然災害により災害救助法適用地域において被災し、次のいずれかに該当する場合

- (1) 学資負担者又は志願者が災害救助法の適用を受けた地域に所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した場合
- (2) 学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で、当該災害により死亡又は行方不明となった場合

※免除の対象となる入学試験：災害救助法適用日以降で当該災害救助法適用日の属する年度内に実施される入学試験

詳細は本学ホームページをご覧ください。

(<https://www.ehime-u.ac.jp/entrance/natural-disasters-exemption/>)

6. 選抜方法

筆記試験（数学・数理情報コースのみ）、面接、及び出身学校における成績証明書等の書類により、合否判定基準に基づき判定します。

年 月 日 (曜)	学力試験科目等	教育コース	時 間
令和5年10月21日 (土)	数 学	数学・数理情報	10:30 ~ 12:10
	面 接	数学・数理情報	13:10 ~
		化 学 ※	
		生 物 学 ※	
	地 学 ※		
場 所	愛媛大学理学部 松山市文京町2番5号		
<p>※面接による口頭試問を含みます。</p> <p>注意事項</p> <p>① 試験開始20分前までに試験室に入室してください。なお、遅刻限度時刻は試験開始後30分とします。</p> <p>② 試験場所等の詳細は、試験当日、理学部2号館前の掲示で確認して下さい。</p> <p>③ 受験者は、本学が交付した受験票を必ず携帯してください。</p>			

7. 学力試験等の配点

試験科目 コース	専門科目	面接及び書類審査	計
数学・数理情報	(数学) 200	100	300

試験科目 コース	面接 (口頭試問含む)	書類審査 (TOEICの成績含む)	計
化学	200	200	400
生物学	200	200	400
地学	200	200	400

8. 学力試験等の出題範囲と採点・評価基準

(1) 専門科目の出題範囲

専門科目	出題範囲
数学	微積分 (1変数関数に限る。) 及び線形代数 (ベクトル、行列 (連立1次方程式を含む。)、行列式)

(2) 採点・評価基準

試験科目等	採点・評価基準 (一般的基準)
専門科目	本学部各コースの2年次以降の学修に対応できるよう、専門科目の基礎学力について評価する。
面接及び書類審査	目的意識、勉強意欲、基礎的知識、理解力及び創造力並びに出身学校における単位の修得状況及び成績などについて総合的に評価する。

※化学コースは、面接 (口頭試問 (高校化学程度の問題) を含む。) となります。

※生物学コースは、面接 (口頭試問 (高校生物学程度の問題) を含む。) となります。

※地学コースは、面接 (口頭試問 (高校地学程度の問題) を含む。) となります。

※書類審査は、TOEICの成績を含みます。

9. 合否判定基準

- (1) 総合点で合否を判定する。
- (2) 同点者は、同順位とする。

10. 合格者発表

令和5年11月2日(木)10時に、理学部本館玄関前に受験番号で合格者を発表するとともに、受験者に合否結果の通知を送付します。

(注) 電話・メール等による合否結果の照会には一切応じません。

11. 編入学確約書の提出

編入学試験の合格通知を受けた者は、本人及び保証人が連署した『編入学確約書』を令和5年11月10日(金)までに提出しなければなりません。

なお、期日までに提出されない場合は、辞退したものとして取り扱います。

12. 入学手続

入学手続については、編入学確約書提出者に対して、令和6年3月に改めて通知します。

13. 編入学後の単位認定

編入学者が出身学校で修得した単位の一部は、審査を経て、科目の講義内容に応じて、本理学部の科目の単位として認定されます。

なお、出身学校で修得した単位がすべて認定されるわけではありません。

また、これらの認定単位数を含め、3年次終了時までには本学部で定める単位数(卒業研究履修要件)を修得できなかった場合は、4か年以上の修業年数が必要になります。

14. 編入学後の履修プログラム

理学部では、5つの教育コース(数学・数理情報、物理学、化学、生物学、地学)があり、それぞれのコースの学習目標に応じた履修モデルが用意されています。また、コースとは別に多様な学びをサポートするため、3つの履修プログラム(標準プログラム、科学コミュニケーションプログラム、宇宙・地球・環境課題挑戦プログラム)を備えていますが、編入学後の履修プログラムは、原則標準プログラムとなります。

15. 初年度の諸経費

初年度に必要な諸経費は、おおむね次のとおりです。入学料及び授業料の額は令和5年度納付額であり、令和6年度は改定になる場合があります。

入学料 282,000円

授業料 535,800円(前期分:267,900円 後期分:267,900円)

その他 58,620円(理学部後援会費、理学部同窓会費、校友会費、学生教育研究災害傷害保険、学研災付帯賠償責任保険)

合計 876,420円

※ 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改訂後の授業料を適用します。

16. 注意事項

- (1) 入学志願票の記載事項及び提出書類に不備があるものは、受け付けません。
- (2) 出願書類受理後は、いかなる理由があっても記載事項及び書類の変更は認めません。また、出願書類は返却しません。

- (3) 出願時に虚偽の記載があった者は、入学許可後であっても入学の許可を取り消すことがあります。

17. 合理的配慮を希望する入学志願者の出願

本学部では、障がい等のある者が、受験上及び修学上不利になることがないように、合理的配慮の提供を行っており、そのための相談を随時受け付けています。

受験の際に必要な合理的配慮については、内容によって対応に時間を要することもありますので、出願する前のできるだけ早い時期に理学部入試係まで相談してください。

また、相談は志願者本人、保護者及び教員等、本人の状態を詳しく説明できる者が行ってください。

(1) 受験上の合理的配慮の申請について

受験上の合理的配慮の提供を必要とする者は、以下の書類を出願書類とあわせて提出してください。

なお、出願後、事故等により受験上の合理的配慮が必要になった場合、又は出願の期限までに提出が困難な場合は、早急に理学部入試係までご連絡ください。

また、通常と異なる解答方法を希望される場合には、対応に時間を要するため、出願前のできるだけ早い時期に申請するようお願いいたします。

書 類 等	障害者手帳 所 持 者	障害者手帳 不 所 持 者
受験上の合理的配慮希望申請書 (https://www.ehime-u.ac.jp/entrance/transfer-exam/)	○	○
障害者手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳）の写し	○	×
受験上で必要な合理的配慮内容が記載された医師の診断書もしくは意見書の写し	○	○

(注) 日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車椅子等についても、受験上の合理的配慮の申請が必要となります。なお、座布団、ひざ掛け、タオル(サイズは問わない。)、ティッシュペーパー（袋から中身だけ取り出したもの）、ハンカチ、目薬については、受験上の合理的配慮の申請は不要です。

(2) 受験上の合理的配慮の決定通知

提出された書類により、受験上の合理的配慮を決定し、決定された合理的配慮の内容は、申請者に郵送で通知します。

なお、決定の際に不明な点がある場合には、別途確認の連絡を行うことがあります。

(3) 連絡及び提出先

愛媛大学理学部入試係
〒790-8577 松山市文京町3番
電 話 089-927-9546
Eメール scigakum@stu.ehime-u.ac.jp

18. 正解・解答例又は出題意図の開示

本学部では、令和6年度第2年次編入学試験の正解・解答例又は出題意図の開示を、次のとおり行います。希望者は、期間内に申し込んでください。

請求期間：令和5年12月4日（月）～12月11日（月）

原則として郵送による請求のみとし、この期間内の消印があるものに限り受け付けます。

請求方法：94円分の切手を貼付し自己のあて先を明記した返信用封筒（長形3号：12cm×23.5cm）を同封し、「2年次〇〇コースの〇〇（試験科目名）の正解・解答例又は出題意図の開示請求」と朱書の上、理学部入試係へ請求してください。

19. 入学試験個人成績の開示

本学部では、第2年次編入学試験の個人成績を、受験者本人に限って、次のとおり開示します。希望者は、期間内に申し込んでください。

請求者：受験者本人に限ります。（代理人は不可）

請求期間：令和6年5月1日（水）～5月31日（金）

郵送による請求のみとし、この期間内の消印があるものに限り受け付けます。

請求方法：書面により、令和6年度愛媛大学受験票と返信用封筒（長形3号12cm×23.5cm、自己のあて先を明記し、444円分の切手を貼ったもの）を同封して、理学部入試係に請求してください。開示請求書は、令和6年4月下旬以降、大学ホームページ（<https://www.ehime-u.ac.jp/entrance/results-release/>）からダウンロードできます。

※請求書等に不備がある場合は、開示することができません。不備がある場合は、請求書に記載されている連絡先に電話連絡するので、必ず連絡の取れる連絡先を明記してください。

開示方法：理学部入試係に到着後、2週間程度で受験者本人あてに、郵送された受験票とともに簡易書留郵便で送付します。

20. 個人情報の取扱い

本学では、出願受付を通じて取得した氏名、住所等の個人情報は、本学における出願の事務処理、出願書類等に不備があった場合の連絡、試験の実施、合格者発表、合格された場合の入学手続関係書類の送付等のために利用します。

なお、出願書類等に不備があった場合には、その訂正・補完を迅速に行っていただくために、本学を受験されること及び提出した出願書類等に不備があることを、緊急連絡先又は所属学校に通知する場合があります。

また、本選抜に係る個人情報は、合格者の入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、授業料等に関する業務及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行う目的をもって本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。